

一般会計 総額 92億6028万円に

平成25年度黒潮町 一般会計補正予算

既決の予算の総額に歳入歳出それぞれ6828万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ92億6028万円とする。

歳出

■太陽光発電事業の用地購入と会社設立の出資金
1315万円

国営で農地造成した時の土採り場であった一角に、県、町、企業の3者で太陽光発電を整備するために会社を設立する。

計画における収入は、20年間で売電、土地、賃借料、固定資産税および資本金を含む配当などの総額が約4400万円程度を予定。

主な補正

歳入

- ・国庫補助金 2395万円
- ・県補助金 1644万円
- ・基金繰入金 1991万円
- ・町債 860万円

質疑

Q 森 治史議員

この事業は、官民一体でとのことだったが、民間の参入業者の選定は、また、住民参加型での形では計画できないか。

A 松田 住民課長

高知県黒潮町地域還流太陽光発電事業は、まず県と協定を結び、業者選定は県が県内業者等を選択し、その業者にプロポーザルで決定という運びになっている。

この事業への町民からの出資は、考慮しないとしている。



松田 住民課長

■町道改良事業

- ・七貫下坊線（入野芝地区） 1796万円
- ・土橋線（田野浦地区）
- ・佐賀橘川南線

■佐賀地域厚生文教施設安全対策等基本設計委託費

700万円

昨年公表の国、県の津波浸水予測を受けて、佐賀地区の厚生文化施設の高台移転に向け、今後、国・県と協議をするための高台移転構想計画策定のための委託費。



津波浸水予想地域内の佐賀文教施設

■有害鳥獣捕獲報奨金

424万円

国が、平成25年度有害鳥獣対策の強化を図る目的で、シカとイノシシの捕獲報奨金をそれぞれ8千円上乘せし、シカ1万8千円／1頭、イノシシ1万3千円／1頭とするもの。イノシシは500頭、シカは30頭分を計上。

■さが道の駅の備品購入

1900万円

質疑

Q 明神 照男議員

施設建設費からの組み替えした理由は、また、備品の内訳は。

A 今西 建設課長

当初、外構、電気、建設主体工事、及び備品購入まで一括工事を考えていたが、地域雇用、また産業振興を考慮し、分割での発注に変更した。

備品は、厨房機器、POSシステム、及び家具等を考えている。

Q 森 治史議員

備品の中には指定管理者側にて購入すべきものがあると思うが。

A 今西 建設課長

今回の備品は、施設に必要なものと考えている。

今後の維持管理、ランニングコストの具体的な管理の在り方については、指定管理の基本協定、あるいは年度協定の中で検討していく。

■佐賀地域保育園児送迎バスの購入

403万円

■ミヨウガの養液栽培施設整備への補助金

385万円